

MAZDA SPIRIT RACING GYMKHANA EXPERIENCE

2024 規則書



◆開催日および参加締切日

	開催日	締切日	一般参加費	会場
プレ大会	3月23日(土)	3月17日(日)	¥10,500	筑波ジムカーナ場
特別編	4月6日(土)午後	3月28日(木)	¥8,000	スポーツランドSUGO
特別編	4月7日(日)午前	3月28日(木)	¥8,000	スポーツランドSUGO
第1戦	6月30日(日)	6月23日(日)	¥10,500	筑波ジムカーナ場
第2戦	8月4日(日)	7月28日(日)	¥10,500	TSタカタサーキット
第3戦	10月6日(日)	9月29日(日)	¥10,500	筑波ジムカーナ場
第4戦	11月23日(土)	11月17日(日)	¥10,500	筑波ジムカーナ場

※特別編はヘルメット不要
オートテストレベルの速度
域のコースとなります。
基礎練習はありません。

◆イベント内容

本イベントは、モータースポーツをやってみようと思われている方、またはモータースポーツの経験が浅い方を対象に、ジムカーナを体験していただく事を目的としています。

午前は基礎コースを設定し、主にご自分の車の操作と、それに伴う動きを体験していただきます。

午後は簡単なジムカーナコースを設定して、模擬ジムカーナ大会を体験していただきます。

模擬ジムカーナ大会は練習走行1本、本番2本でタイムを競いますが、公認競技ではないので楽しく走ってください。

◆開催場所:筑波サーキットジムカーナ場(茨城) および TSタカタサーキット(広島)

◆大会事務局<参加申込-振込先>

ズミーレーシングファミリー

ズミックスプランニング

振込先:PayPay銀行 すずめ支店(002)

普通口座 1484976 ズミックスプランニング フカズミタケオ

◆協賛 マツダ株式会社

◆参加車両およびクラス区分

	クラス区分	車両の種類
1	K	軽自動車
2	2WD1	1600cc未満の2輪駆動車または、モーター出力150KW未満の2輪駆動EV
3	2WD2	1600cc以上の2輪駆動車または、モーター出力150KW以上の2輪駆動EV
4	AWD	排気量無制限の4輪駆動車または、4輪駆動のEV
5	S&B	SUV車両、1BOX車両など
6	EX1	ジムカーナ経験者で、1600cc未満の車両 モーター出力150KW未満
7	EX2	ジムカーナ経験者で、1600cc以上の車両 モーター出力150KW以上

気筒容量(過給器付は1.7倍係数を掛ける、ロータリー係数は1.0とする)

※Sタイヤを装着して参加はできません。

◆参加資格

1. 普通自動車を運転できる免許を有している事。
2. 20歳未満の参加者は、参加申込に際し、親権者の同意が必要となります。

◆参加制限

1. 参加者は、1クラスのみ参加可能。
2. 同一車両による重複参加は3名まで認める。

◆参加申込先・受付期間および参加料

1. 参加申込先・受付期間は、上記に記載。
2. 参加料は **¥10,500** とする。
3. レディース割引として女性参加者は**¥1000割引**とする。
4. マツダ車で参加の方は**¥1000割引**とする。

※特別編は参加料 ¥8,000

※特別編は割引は無し

※特別編は割引は無し

◆参加申込方法および参加受理

1. 受付期間内にホームページから申し込みをする。
HP <https://www.zummyracing.jp/>
送金は、振込みまたはクレジットカード決済とする。
振込み名は管理の都合上 “本名+注文番号” とする。

例) 山田一郎 様が注文番号 0123 ので参加の場合 振込み名 “ヤマダイチロウ0123”

2. 重複参加申込は、各自それぞれが参加申込と参加料の送金が必要。
3. 参加車両名は、15文字以内。必ず正式車両名(型式ではなくスィフト・インテグラ・シルビア・MR2・ランサー・インプレッサ等)を入れる事。大会事務局が不適当と判断した場合は、修正する。
4. ドライバー名は原則本名とし、やむをえない場合には読みやすいニックネームとすること。
5. 参加受理の承諾は随時WEB上のエントラントリストの開示により通知する。
6. 大会事務局は、理由の明示なく参加拒否が可能。
7. 上記6.の場合は、返送料および事務手数料¥1,100を差し引き申込者に返金する。
参加受付締め切り後は、大会事務局が競技会を中止した場合を除き返金しない。
8. 大会事務局は、理由を明示する事なく、参加クラス変更が行え、その旨を本人に通知する。
9. 申込は原則先着順。定数になり次第、締切り。参加受理については随時WEB上でエントリーリストとして開示する。

◆タイムスケジュール

1. WEB上で大会前日までに開示する。

◆車両検査および付帯事項

1. イベント開始前の車両検査は行わない。
2. 近接排気音量 96db以内とする。
3. オープンカーは、4点式以上のロールケージ装着を推奨する。
4点式以上のロールケージ未装着の場合は、幌を閉じるかハードトップを装着すれば出走は可能。
4点式以上のロールケージ装着車は幌を開けての走行は可能だが、フルフェイスヘルメットを着用のこと。
4. 競技中の服装は、耐火性のレーシングスーツ・レーシングシューズ・レーシンググローブを推奨する。
ただし、皮膚が露出しない服装でも出走は可能。(長袖・長ズボン・運動靴・指の出ないグローブ) 軍手は不可
5. ヘルメットは、四輪競技に適したフルフェイスまたはジェットヘルメットを使用すること。
*原付用半キャップ・工事用は不可
6. 安全ベルトを追加装備する場合は、JAF国内競技車両規則にあった物を推奨。
7. ゼッケンNo.は、大会事務局が決定。大会事務局が用意したゼッケンを使用し、指定位置に貼付ること。

◆スタート

1. 参加者は、1台ずつ指定位置に車両停止し、スタート合図を待つ。
2. スタートは、原則ゼッケンNo.順に行う。
3. スタート合図は、旗またはシグナルにより行う。
4. スタート順の変更時は公式通知、ドライバーズブリーフィングにて発表する。

◆模擬ジムカーナ競技

1. 参加者は、ドライバーズブリーフィングに出席の事。
2. 慣熟歩行後、練習走行を原則として1回行う。
3. 競技走行は2回行い、ベストタイムが記録となる。
4. 大会事務局は、天候またはコースコンディション等により、1回走行のみで打ち切り可能。
5. 競技中は、乗車側の窓、サンルーフ等は全閉。
6. 競技中以外は徐行運転。如何なる場所においてもスタートテスト・ブレーキテストや極端な空吹かしは一切禁止。
7. タイヤに関してタイヤウォーマー等の使用や水を掛けるなどのクールダウン行為を人為的に行う事は一切禁止。

◆棄権(リタイア)

1. 参加者が途中で競技走行を中止する場合、競技車両を停止し明確な意思表示(乗車している窓を開ける・ドアを開ける等の行為)を行い、その旨を大会事務局に申し出る。
2. 競技走行中以外で棄権する場合、その旨を大会事務局に申し出る。

◆計時

1. 計時は、競技車両の先端がスタートラインを横切った時に開始し、最終のゴールラインを横切った時に終了。
2. タイム計測は自動計測器で行う。

◆順位決定

- 原則競技走行は2回行い、その内の良好なタイムを採用し最終の順位とする。
同タイムが複数の場合は、下記で順位決定。
- ①セカンドタイムが良好な者を優位とする。
 - ②大会事務局の決定による。

◆信号合図

- 日章旗またはクラブ旗……スタート
黄旗(真横又は真上静止)……パイロンタッチ・パイロンダウン・脱輪
黒旗(振動)……ミスコース・コースアウト
赤旗(振動)……危険有り停止せよ
緑旗……コースクリア
チェッカー旗……ゴール

◆ペナルティおよび失格

1. パイロンタッチ・パイロンダウン・脱輪 ゴールタイムに5秒加算
2. ミスコース 当該ヒート失格

◆同乗走行

1. 午前の練習走行、午後の練習走行、競技走行(1本目・2本目)、すべて他の参加者及び、同行者の同乗を認める。
但し、3点式以上のシートベルト装着状態で、ヘルメットを装着を装着し、同乗者側の窓も全閉で走行すること。

◆損害の補償

1. 参加者は、参加車両およびその付属品が破損・紛失・盗難等の場合並びに会場の器物を破損した場合は、理由の如何に関わらず各自が責任を負う。
2. イベント中、大会事務局およびスタッフは安全に配慮して運営に努めるが、参加者や見学者の死亡・負傷・車両損害等に対しては、一切の責任を負いません。

◆抗議

1. 参加者は、大会事務局の出した判断に従うものとし、これに対して抗議する権利はない。

◆イベントの変更・短縮・中止・延期

1. 大会事務局は、保安上または不可抗力による特別な事情がある場合、当該イベントの走行回数の変更、走行距離の短縮および当該競技会の中止、延期の決定をすることができる。
2. 中止の場合、参加料は¥1,100を差し引いて返還。ただし、パンデミックの発生や天災地変の場合はこの限りではない。

◆賞典

1. 原則として各クラスとも下記の出走台数に応じて、賞典台数を決定する。

クラス出走台数	3台	4~5台	6~7台	8~9台	10~11台	12台以上
賞典対象	1位まで	2位まで	3位まで	4位まで	5位まで	6位まで

2. 表彰対象者が表彰式に欠席した場合、賞典は授与されません。

◆参加者の遵守事項

1. 参加者は、スポーツマンシップに則って行動し、マナーを守らない場合、失格とする場合あり。

◆肖像権及び映像権

1. 肖像権及び映像権は大会事務局が有する。

◆本規則書の訂正

1. この規則書は2024年のイベントすべてに適用としますが、途中で規則書の内容を訂正することがあります。